

アジアの震災被災地で希望を持って生きる子供たちの笑顔をプリントした傘100本を開くイベントが29日、大阪市鶴見区の花博記念公園鶴見緑地であった。関西の大学生らが参加

し、平和への願いや未来の希望を込めて、大空に向け力いっぱい笑顔の花を咲かせた。同イベントはアートディレクターの水谷孝次さんの「笑顔は世界共通のコミュニケーション」でつくるファームエ

キスボ学生実行委員会が中心となり大阪を中心とした地域で開催された。これまで北ヨン」をテーマに展開するアートプロジェクトの一環。これまで北京オリンピックや上海万博で笑顔の傘を広げ、注目を集めてきた。今回は関西の大学生

この日は、「花博」を受け付ける。30日は午後2時から吹田市の万博記念公園の「太陽の塔」前で実

希望の笑顔 満開

鶴見緑地

平和願い傘100本 きょう万博公園でもも



未来への希望を込めて開いた笑顔の傘
=29日午前、大阪市鶴見区

のシンボルの「いのちの塔」をバックに、四川大地震、スマトラ沖地震、阪神・淡路大震災の被災地で撮った子供たちの笑顔がプリントされた傘を一斉に開いた。また合図に合わせてグループごとに集合するなど、動きも交えて元気な笑顔を表現。

水谷さんは学生らの生き生きとした様子に目を細めながら、「未

来は子供たちの笑顔に託すしかない。その笑顔を絶やさないためにも僕ら大人がもっと頑張らないといけない」と話していた。

30日は午後2時から吹田市の万博記念公園の「太陽の塔」前で実施。当日の一般参加も



5月30日(日)
2010年(平成22年)

朝刊1部
80円
1カ月 **1,995円**

発行所

新日本海新聞社
大阪本社

〒541-0059 大阪市中央区博労町2-6-8
電話 (06)6120局
総務1800 営業2313
販売2311 編集2313
FAX(06)6120-1811